

令和7年度事業計画

1 中長期計画に基づく着実なシルバー事業の推進

少子高齢化が急速に進むわが国では、デジタル化の進展や働き方の見直しなど社会変化のスピードが速くなっています。人生100年時代を見据え、文京区シルバー人材センターは、区内の高齢者が就業を通じて地域社会に貢献し、生きがいを得る場として重要な役割を担っているほか、アフターコロナの新しい時代に即した事業展開が求められています。

また、令和5年5月12日にいわゆる「フリーランス法」が公布され、シルバー人材センターの会員もフリーランスに該当することとなりました。令和5年10月1日よりインボイス制度の導入、令和6年11月1日からはフリーランス法の施行など周辺状況は大きく変化しています。

当センターでは、令和5年度に「文京区シルバー人材センター中長期計画」を策定し、その目標達成に向けて事業を推進してまいりました。令和7年度は5年計画の見直しを行う中間年度にあたります。

就業開拓の分野では、文京区から受注している既存事業を拡充したほか、民間企業からも新たな派遣事業を多く受注してまいりました。

また、会員拡大に向けては、ホームページをリニューアルしたほか、SNS等によるイベントPRを行いました。さらに金融機関等への広告掲出など様々な手法により広報活動を展開してまいりました。

安全就業の確保のために安全管理委員会の機能を強化し、安全巡回の拡充や体力測定の実施など、事故の防止に向けて様々な対策を講じてまいりました。こうした取組が実を結び、6年度も会員数及び契約実績は引き続き増加し、過去最高を更新しております。今年度も引き続きこの傾向を堅持するとともに、会員の希望に添えるような就業先の開拓に取り組んでまいります。

以上のことを踏まえ、令和7年度も「会員の拡大」、「就業機会の確保」、「安全就業の徹底」を三本の柱として、「文京区シルバー人材センター中長期計画」の目標達成に向け事業を着実に実施することで、働くことを通じて高齢者の生きがいと健康づくりをすすめ、活力ある地域社会づくりに貢献することを目指し、令和7年度予算を編成いたします。

事業の実施にあたっては、PDCAサイクルの手法を活用するなど、不断の見直しに努め、効果的で効率性の高い予算執行に努めてまいります。

2 令和7年度基本方針と主な事業目標

次のとおり、(1) 基本方針、(2) 主な事業目標、(3) 事業実施計画を策定し、関係機関等の協力を得ながら、会員の総力を挙げて事業に取り組みます。

(1) 基本方針

① 会員の確保

センターが持続的に事業展開を図るうえで、会員の維持及び確保は最重要課題となります。

近年、会員数は、1,450人を超えてなお増加傾向が続いていますが、文京区の60歳以上の人口56,339人(令和7年1月現在)からみると、まだまだ、会員拡大の余地があると考えています。

(主な事業)

(1) 広報媒体の見直し

- ・リニューアルしたホームページの活用
- ・リーフレットの刷新

(2) 継続的な広報活動の充実

- ・区報等の活用
- ・SNS等の活用
- ・新規会員獲得を目指したセミナー・講座等の実施
- ・入会キャンペーンの継続的な実施および改善

(3) その他

- ・女性会員を意識した広報活動等の検討
- ・会員向けイベントの開催による退会抑制

② 就業機会の拡充と就業の質の向上

就業機会の拡充と会員の確保は、一体的に取り組んでいくことが求められています。これまで会員の努力により、当センターは地域や発注者からの信頼を積み重ね、着実に規模を拡大してきました。引き続き会員一人ひとりの技術の向上を図り、継続的な発注を確保するとともに、地域のニーズに応えていきます。

また、本センターでは、公共と民間の業務比は概ね半々の状況ですが、引き続き行政機関に仕事の発注を働きかけるとともに、民間についても会員が

希望する業務を開拓していきます。さらに、シルバーお助け隊など、地域課題の解決に資する事業も積極的に展開してまいります。

(主な事業)

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">(1) 行政向け事業の拡充<ul style="list-style-type: none">・区立小中学校関連業務の拡充・区に対する派遣事業のPR活動強化・デジタル活用推進事業の拡充・その他行政機関への仕事の発注の働きかけ(2) 民間事業者の新規開拓<ul style="list-style-type: none">・区民や企業のニーズ把握・関係機関等と連携した民間就業先の開拓・文京区の特性を生かした就業開拓・顧客満足度調査の実施・Webを利用した依頼方法の検討(3) 就業の質の確保と向上<ul style="list-style-type: none">・各種研修会への参加促進・就業相談会の改善・会員向けアンケートの実施 |
|---|

③ 安全を意識した就業

「安全・安心なシルバー事業」の確立を図ることは、シルバー事業遂行の根幹をなすものです。

そこで、「安全はすべてに優先する」をスローガンに、組織を挙げて安全対策のより一層の推進を図り、重篤事故、傷害事故の撲滅及び健康の確保を図っていきます。

(主な事業)

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none">(1) 組織的な安全管理の強化<ul style="list-style-type: none">・安全管理委員会活動の活性化・安全就業パトロールの実施・仕事別安全就業マニュアルの作成(2) 会員向け研修の強化 |
|--|

- ・会員向け体力測定の実施
- ・安全に関する各種講座の実施
- ・感染症防止対策の徹底

④ 運営基盤の強化

組織運営において、法令遵守等による業務体制の管理は欠かすことができません。適切な運営を継続していくため、理事会をはじめとした各種委員会が円滑に機能していることが重要です。

また、シルバー人材センターに関する新たな法令等に対応できるよう、安定した事務局運営を心がけます。

(主な事業)

- (1) 各委員会の継続実施および改善
 - ・理事会の開催の充実
 - ・各種委員会の開催
- (2) その他
 - ・財政の安定化 公認会計士の指導助言
 - ・インボイス制度やフリーランス新法への対応
 - ・職員の能力の向上